

平成30年度 女性の活躍の場の拡大 関連予算18億円

資料6

～さらなるバージョンアップで、社会全体(家庭・地域・職場)で子育てしながら働く女性を支援する仕組みを整える～

【予算額】 H29当初 1,988,314千円 → H30当初 1,761,227千円 (※少子化関連予算含む)

家庭で

女性が働くことへの理解がある
男性が家事・育児を分担する

(柱1) 家庭における男女共同参画の推進 【189千円】

① 男女共同参画センターにおける広報・啓発の実施 (189千円)

- ・男性対象講座、講演会の開催や、情報誌等の発行を通じて、男性の家事・育児等の参画を推進。

県民生活・男女共同参画課



職場で

仕事と家庭生活が両立できる環境がある

(柱4) 男女がともに働きやすい職場づくり 【186,384千円】

① 経済団体と連携した女性の登用促進 (1,126千円)

- ・男女がともに働きやすい職場づくりセミナーの実施

県民生活・男女共同参画課

新

② ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度の推進 (8,882千円)

雇用労働政策課

- ・ワーク・ライフ・バランス推進等に取り組む企業を認証し、子育てや介護等があっても働き続けられる職場環境づくりを促進
- ・女性活躍推進法に定める「一般事業主行動計画」の策定企業数の増加に向け、社会保険労務士による企業の個別訪問や事業主行動計画策定実践塾等を実施

③ 民間企業等におけるワーク・ライフ・バランスの推進 (21,705千円)

少子対策課

- ・「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」による民間企業等と協働した取組の実施や、結婚や子育てを応援する機運の醸成により少子化対策を県民運動として推進
- ・男性の育児休暇・育児休業の取得の促進

拡

④ 福祉・介護職場における代替職員の派遣 (8,016千円)

地域福祉政策課

- ・福祉・介護職場において、男性職員の育児休業取得など職員の子育て支援に際して必要となる代替職員を派遣

⑤ 女性農業者の活躍促進 (2,350千円)

環境農業推進課

- ・女性のための農業講座「はちきん農業大学」を開設し、農業実践力や経営管理能力の習得を通して、次代のリーダーを育成

地域で

子どもを柔軟に預かってくれる場所がある

(柱2) 地域における子育て支援の充実 【924,058千円】

① 地域の支え合いによる子育て支援(ファミリー・サポート・センター)の充実 (33,254千円)

県民生活・男女共同参画課

- ・地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターについて、事業への助成や広報の強化により、新たな開設・運営を支援し、県内全域での普及を目指す

② 地域ぐるみの子育て支援を行うことが可能な多機能型の保育事業を推進 (20,651千円)

幼保支援課

- ・保育所等を中心とした地域の高齢者や子育て世代などの交流の場づくりを進めるとともに、保育所等の子育て支援機能を強化し、子育て家庭を地域で見守り、支えあう、地域ぐるみの子育て支援を行うことが可能な多機能型の保育事業を推進する

③ 延長保育、病児保育、一時預かり事業への支援、放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実 (693,667千円)

幼保支援課・生涯学習課

- ・保護者ニーズに対応するため、保育サービスの充実や放課後児童クラブ等の設置拡大

就労支援

働きたい女性の就労を支援し、働く場を広げる

(柱3) 多様なニーズに応じた就労支援 【648,877千円】

拡 ① 高知家の女性しごと応援室の機能拡充 (45,660千円)

県民生活・男女共同参画課

- ・蓄積された相談事例を活かし、働くことを希望する女性に対するきめ細かいワンストップ就労支援や、働きやすい職場づくりに向けた企業へのアドバイスを実施
- ・潜在労働力の掘り起こしのため、働くことを希望しているが、求職活動を行っていない子育て中の女性を対象に、働くことに一歩踏み出してもらうためのイベントを開催。

拡 ② 福祉人材センター・福祉研修センターにおける福祉・介護職場への就労支援 (93,513千円)

地域福祉政策課

- ・主婦等のニーズにあった柔軟な働き方が可能な職場づくりを本格実施

新 ③ 運輸業における女性の就労促進 (2,500千円)

交通運輸政策課

- ・バス・トラック・タクシー等の乗務員確保のため、女性を対象とした運転体験等の就労促進事業を実施



推進体制

こうち男女共同参画会議

官民協働で進捗管理

女性の活躍を 県民運動へ

